



# CISJ NEWS

A Publication of the Clinical Implant Society of Japan

January 2018

## ご挨拶



一般社団法人  
日本インプラント臨床研究会

会長  
田中 譲治

## 新年のご挨拶

会員の皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は、皆様方のご理解と温かいご支援・ご協力のお蔭で、「専門医100人突破記念事業」をはじめ、「長老の話を聞く会」第12回会員発表研修会における「クリッカーを用いた全員参加型ディスカッション」「CAD/CAM工場見学&トゥインクルレース」「第1回要介護におけるインプラントを考える会」「表参道THE STRINGSでのフレンチ忘年会」などなど新しい事業の試みも、無事に遂行することができましたこと、心から感謝とお礼を申し上げます。

特に「第1回要介護におけるインプラントを考える会」では、立ち見が得るほどの好評を得ることができ、当会の主催で、これからのインプラントを考えるにあたり避けては通れないこの分野の糸口をつけることができたこと大変うれしく思っております。大会で得た「AKIBAコンセンサス2017」を当会HPに掲載しておりますので、参考にして頂ければ幸いです。

さて、本年は日本インプラント臨床研究会の名の通り、より臨床の実践にお役に立てるよう、小濱 忠一先生によるハンズオンセミナーや、北原 信也先生・橋爪 英城先生によるマイクロのハンズオンセミナーを企画しております。そして、3月17日、18日には第28回アジア口腔インプラント学会が、水口 稔之大会長のもと六本木ヒルズで盛大に開催されます。その際にも1日目には著名な先生方(大塚 隆先生、行田 克則先生、松本 勝利先生、林 揚春先生、柏井 伸子先生)のハンズオンがあります。アジア口腔インプラント学会(AOIA)は当会創設者である故乙部 朱門先生によりアジア人の為のインプラントの研究開発、普及を目的に1983年に設立された学会です。現在、学会長 井上 達先生、国際事務局 若井 広明先生のもと企画運営されております。ご存知のように当会(CISJ)会員はアジア口腔インプラント学会の会員でもあります。是非第28回大会が成功しますようお知り合いの先生方へのお声かけ、お誘いの上参加頂きますようよろしくお願いいたします。

今年の干支は戌です。犬は社会性があり勤勉で努力家です。また、お産が軽く安産であり、転じて新しい何かを産む年ともいわれております。本年も会員の先生方の素晴らしい飛躍の年になりますこととお祈りいたしましてご挨拶とさせていただきます。